

# 株式会社アスカネット

## 会社概要

- 業種 サービス業
- 事業内容 遺影写真加工、写真集製造販売、空中結像プレート製造販売
- 従業員数 435名
- 創業 1995年
- 所在地 広島市安佐南区祇園3-28-14
- URL <https://www.asukanet.co.jp/>

## 育成プログラム参加のきっかけ

展開するサービスにおいては、DXの取り組みが行えている自負はあるものの、社内のフローに目を向けると、旧来の手法が散見されており、その解決方法を学ぶことで、本来あるべき姿への道筋を立案できることを目的として当プログラムへ参加させていただきました。

## 育成プログラムで検討した内容

間接的業務の合理化、効率化するためのロードマップ及び、どのような形でデータによる行動判断を持たせる組織にすることが出来るかを検討しました。

## 育成プログラム参加者の声

### 育成プログラム参加者の部署名・役職

管理部 経理グループ 課長

### 育成プログラムで学べたこと

“DX”という言葉は理解しているつもりではあったものの、本プログラムを通して、実践することに難しさを痛感することが出来た一方で、事柄の組み立て方や、周囲への理解を得るための考え方を学ぶことが出来ました。

### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

自社において部署横断的な間接業務のDXを進めており、その事象と照らし合わせて考えた際に、ゴールをいかに明確に示し、それに共感するにはどのようなアプローチをすべきかを改めて考えさせられました。特に周囲を巻き込んでいく点においては、自分事として捉えられる共有方法などといった課題が存在しているため、その対処法について考えていくことに苦労しました。

### 今後、実践していく取組

現在進行中のDXへの取り組みや、今後取り組む予定の取り組みにおいて、前例として全社的に「DXの取り組みの好事例」として掲示していく取り組みを通じて、管理部門から各部門へアプローチをかけ、「対処法を検討・実施出来る人」と「普段業務遂行の方法で悩んでいる人」の架け橋となれるようなアプローチが出来ないかを検討していき、DXを通じて新たな価値を創出出来るよう取り組んでまいります。

## 株式会社イーサロングループ

### 会社概要

- 業種 生活関連サービス業
- 事業内容 美容室
- 従業員数 108名
- 創業 2006年
- 所在地 広島市中区舟入幸町5-16
- URL <https://www.e-salon.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

業務が属人化しており、DXを進めていく中で、問題点、課題の洗い出しを行い、標準化を進めていく必要があったから。

### 育成プログラムで検討した内容

DXを進めていくことで、どうあるべきかについて、検討した。また、何から取り組んで行くかの優先順位を決めた。DXに取り組むべき業務と、そうでない業務の区分けを行った。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

本社 取締役

#### 育成プログラムで学べたこと

研修内容を通して、業務を俯瞰してみることができました。また、他社との交流の中で、課題となるものの共通点を見つけることができ、ものごとを別の視点からみることができました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

自社のことを他者、他社に伝えることの難しさがありました。それは、自社分析が、まだまだできていなかったということの裏返しだったのかなと、振り返ってみると思います。

#### 今後、実践していく取組

DXを進めていく中での課題の一つが、人材育成だと再認識することができました。教育は、簡単なテーマではないので、これまで同様に、どうあるべき姿（ぶれないもの）を伝え、変化をし続けていきたいです。

## エム・エムブリッジ株式会社

### 会社概要

- 業種 建設業
- 事業内容 橋梁、沿岸構造物の製造・販売
- 従業員数 287名
- 創業 2006年
- 所在地 広島市西区
- URL <https://www.mm-bridge.com/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

2024年10月の人事異動により、企画業務を担当する部署に異動になり、次期中期事業計画の策定・DX推進等を担当することになったが、ちょうど取引のある金融機関から当該プログラムの紹介があった。

### 育成プログラムで検討した内容

システム導入がDXの目的ではなく、システム導入は「将来のあるべき姿」を実現するためのツールであることを意識し、デジタルを活用して効率的にあるべき姿を達成するために必要なステップ・課題等を検討した。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

社長室 主席

#### 育成プログラムで学べたこと

バックキャスト・フォークキャストによる目標設定、スモールスタートによる成功体験の積み重ねが重要であること、できるだけ多くの人を巻き込みながら進めていくことがDX成功に繋がることなど、DXに関して幅広く知識を吸収することができた。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

当初、育成プログラムで作成する事業計画は、全システム刷新など壮大なイメージを描いて作成していたが、詳細を詰めて実現可能な推進計画に落とし込んでいく段階で、現実を見据えて少しずつストレッチする計画にスケールダウンすることになったこと。

#### 今後、実践していく取組

DXを社内に浸透させるため、DX推進部署の設立、DX人材育成の推進（人事制度への反映）、投資計画を含む次期中期事業計画の策定に取り組んでいく。

## オタフクホールディングス株式会社

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 Otafukuグループの事業企画立案  
各事業会社の間接業務支援
- 従業員数 70名
- 創業 1952年
- 所在地 広島市西区
- URL <https://www.otafuku.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

社内でも、更なるDXの推進が求められていました。これまでも取り組みは行っていましたが、DXを推進する具体的な計画立案が必要だと感じていたタイミングでしたので参加しました。

### 育成プログラムで検討した内容

- ・グループ全体でのDX推進の計画検討

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

IT推進部システムデザイン課 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

DXを推進していくための、検討のステップや推進の方法論を学ぶことができました。これまで具体的に可視化できていなかったことを、ドキュメントに落とし込むことで見直しやブラッシュアップすることができるようになりました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

全体感も見ることができるので、検討内容がとても小粒なものだと感じることもありました。小さな積み上げをしていくことも大切であることを学び、このギャップをどう乗り越えていくかが難しいと感じました。

#### 今後、実践していく取組

DXに対する取り組みを具体化して、全社に示して行けるように取り組む予定です。

## 楠原壘罐詰工業株式会社

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 缶飲料OEM、調味料製造販売
- 従業員数 50名
- 創業 1897年
- 所在地 広島市西区中広町一丁目16番24号
- URL <https://kusucan.com/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

DXの必要性は認識しつつも、社内で何をどう変革するものなのかが曖昧だったところ、本プログラムのご案内をいただき、参加させていただくこととなりました。

### 育成プログラムで検討した内容

当初は漠然と全社的なDXととらえていましたが、まずは2022年立ち上げの新規事業の拡大に向けたDXとするよう目標を明確にしました。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

コーポレート部コーポレート課 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

当初は業務のデジタル化が＝DXと認識していましたが、あくまで会社の将来の目指す姿、目標に向けてデジタル技術を活用すること、またビジネス変革することであるとのことで認識が変わりました。また、事業目標達成に必要と判断し導入するデジタルツール等にかかるお金は費用というよりは投資であるのだとご教示いただき、今後の経営判断の基準になると思います。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

自分自身のITリテラシーが低く、DX事業計画といっても、そもそもどのようなデジタル技術があるのか、どんなことがデジタルに置き換え可能なのかの知見がなく、なかなか現状の課題や目標に対してそれをデジタルに結びつけることが容易ではありませんでした。DXの考え方としては理解できても具体的なアクションプランを立てるのは難しいです。

#### 今後、実践していく取組

この度のワークショップ参加で、あらためて会社の現状把握と将来像を確認することができ、そこに向けての事業計画（仮案）が経営層にも大枠承認を得ることができましたので、今後はこの事業計画をベースにさらに具体的なものを経営層とともにブラッシュアップして内容実行に移していきます。

# 株式会社合人社計画研究所

## 会社概要

- 業種 不動産賃貸業・管理業
- 事業内容 分譲マンション総合管理業、ビル管理業  
修繕工事業、建築コンサルタント  
PPP・PFI事業、不動産賃貸業
- 従業員数 1,210名（現業員除く）
- 創業 1980年
- 所在地 広島市中区袋町4番31号
- URL <https://www.gojin.co.jp/>

## 育成プログラム参加のきっかけ

事務局のトーマツ様と普段からお付き合いがあり、そのご縁でお声がけいただいたことです。

## 育成プログラムで検討した内容

経営方針や中長期的な目標、目標達成に向けて実行すべき具体的な施策（数値目標）など。

## 育成プログラム参加者の声

### 育成プログラム参加者の部署名・役職

業務システム改善部

### 育成プログラムで学べたこと

本プログラムを通じて、DXの本質を深く理解することができました。つまり、DXとは単なるデジタルツールの導入ではなく、自社の事業を理解し、改善につなげるために何をすべきかを考え、改善し続けることにあります。その結果として、デジタル手法の導入などがあるという、当たり前ですが見落としがちな視点を得ることができました。

### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

毎回課される事前課題に前向きに取り組みました。普段は中長期的な計画を立てることがなかったため、最初は何を目標とすべきかもよくわかりませんでした。課題の作成を通じて上司ともコミュニケーションを取る中で、日々当たり前に行っていることも実は十分にDXに繋がっていることがわかり、日々の業務の見え方も変わってきました。

### 今後、実践していく取組

本プログラムで整理した計画をさらにブラッシュアップし、中長期的な計画の作成とその実行に取り組んでいきたいと考えています。また、学んだ内容を自分だけの知識とするのではなく、会社にフィードバックし、会社の財産として活用することにも努めていきたいと考えています。

## 株式会社コーコス信岡

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 作業服の製造販売
- 従業員数 166名
- 創業 1901年
- 所在地 福山市
- URL <https://www.co-cos.co.jp>

### 育成プログラム参加のきっかけ

DXと言っても漠然としたイメージしかありませんでしたので、具体的にはどのようなものなのかを学び、それを取り入れてビジネス変革に繋がりたいと考え本プログラムに参加させて頂きました。

### 育成プログラムで検討した内容

- ・情報一元化による営業管理。
- ・システムの構築、業務改革。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

経理部・係長

#### 育成プログラムで学べたこと

事務を効率化する為にデジタルツールを導入する事も大切ですが、会社の経営目標を達成する為や、あるべき姿になる為の手段としてデジタルツールを導入しそれにより顧客が新しい価値を創出できる事が必要という事を学びました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

経営ビジョン・経営目標という大きな視点を基準に施策を決めていくことに苦労しました。

#### 今後、実践していく取組

今回検討したDX戦略をもとに、1つでもモデルケースを作り全社に広めていけたらと思います。

## 株式会社コンセック

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 穿孔・切断機器の製造・販売等
- 従業員数 212名
- 創業 1967年
- 所在地 広島市中区
- URL <https://www.consec.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

バックオフィスを含めた全ての業務においてDXが遅れており、知識を得る必要があった。

### 育成プログラムで検討した内容

営業部門のDX。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

第二事業本部 貿易グループ Sグループ長

#### 育成プログラムで学べたこと

DXに関する知識が皆無であったが、DXの基本的な事、本質を学ぶことが出来た。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

SFAやBI等様々なシステムがある中で、システムの概念は理解できたが、実際に運用して体感できる利便性、何を優先的に導入すべきかについては実務で使用しないと判断できない点であり、今回のプログラムをきっかけに外部の専門家と協議して進めていきたい。

#### 今後、実践していく取組

DXを推進する必要を改めて感じ、まずは営業部門に関してはクラウドサービスを用い外出先からいつでも基幹システムにアクセスし効率よく業務を行う事から実践予定。

## 株式会社清・さやか

### 会社概要

- 業種 ビルメンテナンス業
- 事業内容 ビルメンテナンス、新築美装、飲食
- 従業員数 70名
- 創業 H20年10月24日
- 所在地 広島市安佐北区
- URL <https://sayaka-sayaka.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

私はDX推進の部署に所属していますが、推進していく人材としてまだまだ未熟であり弊社のビジネス変革にむけ社内でも推進していける人材になるために勉強させていただこうと今回のプログラムに参加させていただきました。

### 育成プログラムで検討した内容

社内業務のプロセス改革やデジタイゼーションからデジタライゼーションへの取り組みなど

各部署のDXの洗い出し

新システムやIT機器の検討

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

企画開発室 課長代理

#### 育成プログラムで学べたこと

新システムやアプリの内容の勉強をするのだとばかり思っていたのですが、各事業所の課題抽出や事業計画の整理からDXを学ぶということが大事なんだということがわかりました。異業種交流により、みなさん同じような悩みや課題をお持ちであり、お話をさせて頂き大変興味深く勉強になりました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

私が未熟なために各回の課題にかなり時間を要してしまいました。ですが課題を実施したことで今までに勉強していない分野での学習もすることができ、勉強になりました。また、新システムや専門用語を知らなかったので調べながらのプログラムだったこともあり、余計に時間を要したことも苦労したことでありました。

#### 今後、実践していく取組

各部署に担当者を選任しDX推進チームを結成する。  
IT機器の導入・新システムの導入→デジタル推進チームの導入支援  
紙ベースから電子データベースへの移行  
DXのビジネス変革に要する費用の確保  
デジタル人材の育成

## 三建産業株式会社

### 会社概要

- 業種 建設業 / 製造業
- 事業内容 工業炉ならびに周辺設備のトータルエンジニアリング
- 従業員数 167名
- 創業 1949年
- 所在地 広島市安佐南区
- URL <https://www.sanken-sangyo.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

上司からの情報提供です。  
私がDXに携わる部署に所属しているため、自身のスキルアップになるのではという期待があり参加しました。

### 育成プログラムで検討した内容

全部署（営業、技術、製造、管理）それぞれに関するDX事業戦略の立案。  
部署ごとに個別最適にならないように、全社としての大きな方針を立てることを目標に検討を進めました。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

管理本部 業務改革支援室 担当

#### 育成プログラムで学べたこと

基本的なDXを推進するためのマインドセットです。  
特に、バックキャスト的な考え方は当社でうまくできていないことが多かったので知識として得られて良かったです。  
本プログラム期間中にDX案件がいくつか立ち上がりましたが、上記考え方をメンバーへ示すことで、実際にスムーズなプロジェクト立ち上げができました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

自身がそれぞれの部署に対する業務を深くまで理解できていないため、検討したアプローチが最適なのかどうかわからず苦労しました。  
一部は実際の担当部門からヒアリングすることで理解を深められましたが、全部署とはいかず...今後も検討内容についてブラッシュアップしていきたいと思っています。  
また、年度末が迫るにつれて自身の業務負荷が高まり調整が難しかったです。後半、本プログラムへ注力しきれなかった点が悔やまれます。

#### 今後、実践していく取組

上述したとおり、DX事業戦略についてはいちど作っておわりではないと考えているので、適宜見直していければと思います。  
また、当社内でもDXをどのように進めていけばいいかわからない社員が多いため、今回の育成プログラムで得た知識・スキルを情報展開していくエバンジェリストのような立場になれればいいかなと思っています。

## セフト株式会社

### 会社概要

- 業種 警備業
- 事業内容 施設警備、交通誘導警備業務
- 従業員数 約280名
- 創業 1973年
- 所在地 広島市中区
- URL <https://www.sefto.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

広島県が本プログラムの参加事業者を募集していることをインターネットで知ったことによる

### 育成プログラムで検討した内容

DXも活用した、今後の企業発展のための、基礎的な考え方や具体的方策について。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

指導教育部指導部長

#### 育成プログラムで学べたこと

今後も会社が発展していくためには、決して現状に満足することなく、積極的に組織の変革、合理化やDXを推進する必要があるということ。また、IT技術を活用し、変化する顧客のニーズに応える新たな事業の創出にもチャレンジすることが必要であるということ。何よりも、変化を恐れず変革を始めていこうという意思が強く醸成されました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

今まで、経営者的な視点もなく、まず会社の組織、業務の実態や財務状況等の理解から始めなければならなかったため、現状分析や今後の推進方策等の策定には時間がかかり苦労しました。

#### 今後、実践していく取組

会社改革のための体制づくり、勤怠管理システム等の導入による業務の効率化、省力化など

## 大栄産業株式会社

### 会社概要

- 業種 商社・小売業
- 事業内容 工作機械・工具の販売
- 従業員数 12名
- 創業 1963年
- 所在地 呉市
- URL <https://www.daiei8181.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

業務の属人化により情報共有で出来ておらず、ミスや営業・サービスのバラつきが発生している為。

### 育成プログラムで検討した内容

営業の変革：  
顧客情報、商談の進捗、フォロー状況の共有化。  
業務の変革：  
見積りの転記作業を削減。  
見積り後のフォロー体制を強化する。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

専務取締役

#### 育成プログラムで学べたこと

DXをなぜやるのか？DXを進めることを目的としてはいけない。  
目指す将来像を明確にし、その為に必要なDXを推進する。  
順番を間違わないことで、社内への浸透スピードが上がる。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

DX事業計画の作成。DXを進める理由を考え、お客様、社員、双方にメリットがある計画を考えること。  
またそれを社員に理解してもらうこと。

#### 今後、実践していく取組

まずは、情報共有の必要性を理解してもらうため、共有のタスク管理表をスプレッドシートで作成し、社員全員で運用する。  
意見を取り入れ修正を繰り返し、自社が目指すビジョンに何が必要か探りながら進めていく。

# 大信産業株式会社

## 会社概要

- 業種 卸売業
- 事業内容 農業用薬品、肥料、農業・緑化資材の卸売
- 従業員数 99名
- 創業 1919年
- 所在地 尾道市
- URL <https://taishinkk.co.jp/>

## 育成プログラム参加のきっかけ

「DX」の言葉をよく聞くようになり、必要性も感じていました。また、既存のやり方が効率的ではないことに気付いているが、変革が難しいという状況で、なにかきっかけを求めていたと思います。  
募集要項を拝見し、勉強し行動に移すタイミングだと思いました。

## 育成プログラムで検討した内容

各部門で問題になっていることをヒアリングし、何をどう変えていくかを具体的に検討し、計画書を作成しました。デジタル目線だけでなく、経営方針を中心に置いて、最善の解決策を探せるよう、検討しました。

## 育成プログラム参加者の声

### 育成プログラム参加者の部署名・役職

人事総務部 係長

### 育成プログラムで学べたこと

会社や業務のことを、本気で考えることができたと思います。これまでは、自分は経営層ではないし、考えようと思うことがなかったです。  
また、考える際にデータが整理されていることや、思考が言語化されていることは、とても大切なことだと思いました。データをうまく利用して判断できるようになるために、データを集め、分析し、可視化する重要性を学びました。

### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

経営目標から順を追ってロードマップまで落とし込みをする手順は、考えやすかったです。ただ、ロードマップについては、これに沿って行動できるレベルのものは作れていないと感じています。もう少し先までフォローいただけると、大変心強いと思います。  
まずは、社内に仲間を増やしていくことが重要な課題です。

### 今後、実践していく取組

DXプロジェクトチームを作り、定期的な打ち合わせを行いたいと思っています。自分事として考え、変化に向かっていける組織になっていきたいです。

## 株式会社宝塚かもめタクシー

### 会社概要

- 業種 運輸業
- 事業内容 一般乗用旅客自動車運送事業
- 従業員数 130名
- 創業 1953年
- 所在地 広島市東区山根町32-15
- URL <https://takarazukataxi-g.com/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

・特に内勤業務についてのDX化の必要性を感じていたところ、常務取締役から参加をしてみたらどうか、という提案がありそれがきっかけとなった。

### 育成プログラムで検討した内容

- ・会社が2年後・5年後・さらにその後に目指す姿をDXと紐づけて検討した。
- ・最終的な目標に対しての基盤を作るために、どのようなツールやシステムが必要かを検討した。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

- ・常務取締役
- ・総務部 企画・人事担当

#### 育成プログラムで学べたこと

- ・そもそもDXというのは何なのか、というところ
- ・AIツールの上手な利用方法
- ・DX事業計画を策定する方法、その際の注意点などを具体的な事例を用いたのシミュレーションも行えたため、実際に事業計画を策定する際に非常に勉強になった。今後、事業計画を見直す際にも生かすことができそうである。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

- ・参加前は、DXとはデジタル化（紙⇒データ）のみであると思っていたが、実際はその先のビジネス変革部分が重要であると分かり、育成プログラム期間を通して経営方針を紐づけた事業計画の策定など、スピード感を持って対応しないといけなかったところが大変だった。しかしそのおかげで、短いスパンでトライ&エラーを繰り返しながら進めていくことの重要性にも気づくことができた。

#### 今後、実践していく取組

- ・今回参加した中核的人材を中心にしたDX推進メンバーの選任
- ・DXに対する従業員へのマインド醸成
- ・チャットツール・管理システムの選定や導入  
⇒策定した事業計画の達成に向けた基盤づくり

## 中国工業株式会社

### 会社概要

- 業種 金属製品製造
- 事業内容 LPガス容器の製造・販売他
- 従業員数 276名
- 創業 1950年
- 所在地 呉市広名田一丁目3番1号
- URL <https://www.ckk-chugoku.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

監査法人からの紹介

### 育成プログラムで検討した内容

営業業務改善について、営業支援システム等の導入により、営業情報の蓄積および情報の共有化により提案型営業への取組み

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

中期経営計画推進室

#### 育成プログラムで学べたこと

理解できているつもり的事柄についても、目標に対するアプローチなど明確にすべき点が不足していることに気付けた

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

自社の課題に対して、業務改善とシステム導入等を判定する考え方

#### 今後、実践していく取組

実行中の中期経営計画において、各課題の進め方など見直しを行う

## 株式会社豊国プラントシステム

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 穀物乾燥機・搬送機械  
・設計・製造・工事
- 従業員数 61名
- 創業 平成22年
- 所在地 広島県東広島市西条町御園宇6400-5
- URL <https://www.hokoku-plant.co.jp>

### 育成プログラム参加のきっかけ

参加するきっかけは会社からの要望でした。製造部でDXを取り入れて人手不足解消・ペーパーレス化・コスト、原価低減を行う必要があった。

### 育成プログラムで検討した内容

システムを導入し作業者確保、機械入力時間削減で原価・コスト低減・ペーパーレス化を行う

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

製造部・部長

#### 育成プログラムで学べたこと

DXに対する意識が多少なりとも変わりました。他社との交流でいろいろな意見交換が出来たことは良かった。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

育成プログラムは正直展開が早すぎて理解する事が難しい。事業計画を立てる事も理解出来ないまま行うので計画を立てる事が困難だった。

#### 今後、実践していく取組

DXを活用し人手不足解消・ペーパーレス化・コスト、原価低減を行う。

## バイオガイアジャパン株式会社

### 会社概要

- 業種 バイオテクノロジー業
- 事業内容 プロバイオティクス（乳酸菌）の日本への紹介・臨床研究、マーケティング事業
- 従業員数 38名
- 創業 2006年
- 所在地 東京都港区六本木1-10-3-901  
スウェーデン大使館ビル内1F
- URL <https://www.biogaia.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

有限責任監査法人 トーマツ広島事務所長  
パートナーの紹介

### 育成プログラムで検討した内容

- ・DX事業計画の構築手法
- ・営業本部の下支えとなる管理本部のDX内容の検討

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

専務取締役 営業本部長

#### 育成プログラムで学べたこと

デジタルトランスフォーメーションを達成するための、社内マインドの育成方法や、組織づくりの手法など。また、デジタイゼーションからデジタルトランスフォーメーションへの意識付け手法について学べた。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

デジタイゼーションからデジタルトランスフォーメーションへの意識を変えることが大変難しかった。

#### 今後、実践していく取組

社内DXに向けて、組織風土の醸成、社内規則等の修正を実施し基盤を構築し、新技術を取り込んでいく。

## 広川株式会社

### 会社概要

- 業種 卸売業
- 事業内容 家庭用食品・業務用食品の卸売
- 従業員数 120名
- 創業 1857年（安政4年）
- 所在地 広島市西区
- URL <https://www.hirokawa-kk.jp>

### 育成プログラム参加のきっかけ

DXに対する取組強化を会社全体で進めたいという想いがある中で、広島県主催の本プログラムが開催されることを耳にし、DXにおける中核的人材の必要性に共感し参加を決めた。

### 育成プログラムで検討した内容

- ・事務部門の業務効率化
- ・データ活用のためのDX施策
- ・グループ会社内での連携強化

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

- ・経営企画部 副部長，係長 （2名）
- ・管理部 課長，一般 （2名） ・フードサービス事業部 一般 （1名）

#### 育成プログラムで学べたこと

- ・DX推進には情報システムやITの専門家のみならず、それを推進する役割が必要であり、課題解決に向けた部署間での連携など組織を巻き込んだ推進の重要性を学ぶことが出来た。
- ・あるべき姿(経営理念)と現実のギャップ(課題発掘)、ギャップを埋めるための施策、実行に向けたロードマップなど、DX推進に必要な計画策定の知識を学ぶことが出来た。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

- ・目の前の課題ではなく、組織のビジョンに基づいた課題の模索が難しかった。
- ・効率化の先にある高度化に向けた具体的な施策のアイデア出しに苦労した。
- ・実務経験のないメンバーも参加しており、認識を合わせるための業務や課題の理解に苦労した。

#### 今後、実践していく取組

- ・ワークショップ内で策定したDX事業計画のブラッシュアップ
- ・会社全体への本プログラムの取組共有及び経営層の実施承認
- ・承認後、DX事業計画に沿った施策着手

## 広川エナス株式会社

### 会社概要

- 業種 販売業
- 事業内容 石油製品の販売  
サービスステーション（カーライフサポート）  
住宅設備機器  
LPG  
損害保険
- 従業員数 80名
- 創業 1857年（安政4年）5月28日
- 所在地 広島市西区楠木町1丁目9番10号  
第二弘億ビル
- URL <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

事務局からの案内を受け、広川株式会社、広川エナス株式会社、株式会社HiroNichiのグループ3社にて現場に近い人材を中心にメンバーを選定し、各社の課題解決に向けた取り組みを行う事を目的とし参加。

### 育成プログラムで検討した内容

石油・ガス住設卸事業部では、IoTデバイス（デジタル液面計）と管理システム導入により、配送計画を自動化し、リアルタイム監視を実現。  
管理本部では、RPA・ERP・ワークフローシステムを導入し、手作業を削減し、データの一元管理とリアルタイム共有を推進。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

暮らしサポート事業部 部長  
管理本部 サポートセンター 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

DX推進における現場の業務効率化と組織変革の必要性  
データを活用した業務改善が属人的な業務を排除し、効率性・正確性を向上させる  
IoTやAIの活用で、配送・受発注の最適化が可能  
組織のDXは、ツールの導入だけでなく、文化や意識の改革が重要

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

既存業務フローとのギャップ・紙ベースや手作業の多い業務が多く、システム導入に抵抗があった  
データ共有の困難さ・卸先業者とのデータ共有が難しく、システム連携のハードルが高い  
組織内のDX意識の統一・従来の「経験と勘」に頼る業務スタイルからの脱却が難しい  
コストとROIのバランス・DX導入にかかる初期投資と期待効果のバランスを取る必要がある

#### 今後、実践していく取組

DX施策の定着と最適化を進め、IoTや管理システムを本格導入し、AIを活用した配送・受発注の自動化を推進します。また、組織文化の変革としてDX推進チームを設置し、研修や評価制度を通じてITリテラシー向上を図ります。さらに、外部パートナーと連携し、最新技術の導入やデータ共有の仕組みを強化し、業務効率化と企業競争力の向上を実現していきます。

## 株式会社広島マイネット

### 会社概要

- 業種 情報通信業
- 事業内容 ITコンサルティング、システム開発、ネットワーク構築、Web制作、スマートフォンアプリ開発など、情報技術に関するさまざまなサービスを提供しています。これにより、地域社会や企業のデジタル化を支援し、効率化やイノベーションを促進しています。
- 従業員数 20名
- 創業 1993年
- 所在地 広島市中区
- URL <https://www.h-mynet.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

新サービス展開を検討していたところ、広島県DX推進コミュニティからのメルマガを受信し、応募した。

### 育成プログラムで検討した内容

まず、「自社の目指す姿は何か」ということを徹底的に検討した。目指す姿の実現に向け、自社を取り巻く環境や現状はどうなのか、目指す姿と現状の差を埋めるために何をしなければいけないのかということを検討した。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

代表取締役

#### 育成プログラムで学べたこと

環境分析や戦略立案の手法など、これまで「なんとなく」理解していたものを体系的に学びなおすことができた。また、自社の目指す姿の実現に向け、デジタル・非デジタルでどのようにアプローチしていったらよいか、実践形式で学ぶことができた。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

イメージする経営ビジョンを言語化し、DX事業計画に落とし込むことに苦労した。単なるデジタル化ではなく、ビジネス変革という視点で施策を検討することが難しかった。

#### 今後、実践していく取組

本プログラムで作成したDX事業計画が「作って終わり」にならないように、資金や人的リソースを含め、どう実行していくかを全社的に検討・推進していく。そのためにも、ビジョンの共有・浸透に努めたい。

## 株式会社HiroNichi

### 会社概要

- 業種 サービス業
- 事業内容 給油・車検・車販・レンタカー
- 従業員数 45名
- 創業 1998年
- 所在地 広島市中区
- URL <https://www.hiro-nichi.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

上司からの勧め  
会社（グループ）での参加

### 育成プログラムで検討した内容

新規事業の展開  
業務効率化  
DX推進のため業者との提携など

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

リテール・サポート本部 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

DXを進めるには、業務プロセスの可視化が不可欠。現場の理解を得ながら、ツール導入だけでなく業務の見直しが重要である。また、ROIを考慮し、経営層のリーダーシップのもとで進めることが成功の鍵となる。これらの学びを活かし、より効果的なDX推進を目指すことが大事だと学んだ

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

新規事業などの発展にはなかなか結び付かなかった。  
事業計画の作成時間が短いと感じた。

#### 今後、実践していく取組

俗人化した顧客管理からの脱却  
HPやLP（ランディングページ）の強化（予約の動線づくり）  
事務作業の効率化

## 株式会社フォノグラム

### 会社概要

- 業種 情報通信業
- 事業内容 ウェブを活用した課題解決支援
- 従業員数 36名
- 創業 2003年
- 所在地 広島市中区
- URL <https://www.phonogram.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

会社としてはデジタル化に取り組んでいるものの、個人としてDX推進の経験がありませんでした。本プログラムを通じて、課題解決のプロセスを学ぶことで組織や自身の生産性向上につなげたいと考え参加しました。

### 育成プログラムで検討した内容

・総務・経理・人事業務の効率化  
業務フローを可視化し、ボトルネックや改善点を特定した上でRPAやAI活用、クラウドツール活用による新しい業務プロセス導入することなどを検討しました。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

経営企画部

#### 育成プログラムで学べたこと

課題解決のプロセスは本当に学びになりました。課題に直面するとすぐに打ち手を考えがちですが、まず理想と現状のギャップを可視化し、適切なアプローチを検討することの重要性をプログラムを通じて実感しました。これはDX推進に限らずさまざまな課題解決に活かせる学びとなりました。また、異業種の方々と交流することで各社の取り組みや課題を知ることができ、新たな視点を得ることができました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

プログラム後に出される宿題は毎回悩みながら作成していました。正解があるわけではありませんが、自分の考えた施策が課題への適切なアプローチになっているのか、ほかにより良い手法があるのではないかと試行錯誤することは難しくもあり、同時に楽しさも感じました。

#### 今後、実践していく取組

総務・経理・人事業務の効率化に向け、業務のボトルネックや改善点を洗い出し、RPAやAIの活用を含めた具体的な改善施策を実施していきます。

## 株式会社プロバホールディングス

### 会社概要

- 業種 不動産業
- 事業内容 グループの経営管理
- 従業員数 124名
- 創業 1976年
- 所在地 広島市安佐南区
- URL <https://www.provanet.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

自社のIT面に課題を感じているけど  
進め方もわからないという状態を変えたくて応募しました

### 育成プログラムで検討した内容

これからの自社・自グループの業務のあり方や  
組織の作り方が本当にこのままで良いのか検討しました。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

グループシェアドサービス統括部 一般社員

#### 育成プログラムで学べたこと

自社の現状分析の仕方と計画の立て方を学びました。  
参加されている他社の方が困っているポイントが自社と違うことがわかりました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

いままで分析や計画を立てることに慣れていなかったため  
色々な人と話してプランを作っていくことと  
IT面だけでなく組織の変革について考えていくことが難しかったです。

#### 今後、実践していく取組

・グループ外の他法人との交流を増やし、新しい情報を入手することと  
作ったプランを実行に移していきます。

## 株式会社プロビズモ

### 会社概要

- 業種 情報通信業
- 事業内容 アプリケーション開発・保守・運用、ITコンサルティング、ITインフラ構築 ネットワーク保守・運用
- 従業員数 232名
- 創業 2001年
- 所在地 広島市東区二葉の里3-5-4 広テレビビル4F
- URL <https://www.probizmo.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

属人化している業務（フロントオフィス：顧客対応業務）の標準化を目指し、サービスや製品の提供スピードを向上させ顧客ロイヤルティの向上に繋げるためにDXの活用を検討する必要があった。

### 育成プログラムで検討した内容

- 自社のビジョンや中期経営計画、ならびに現状の自社環境の明確化
- 目指す姿と現状のギャップ（課題）
- 目指す姿の実現に向けた施策とデジタル技術を活用した戦略の検討
- 組織変革の設計とロードマップの検討
- アクションプランの策定

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

ソリューションビジネス部営業課 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

- DX事業計画立案に向けての考え方・アプローチ（経営環境分析・経営戦略立案等）
- ビジネス変革に向けて、業務改革によるプロセスの効率化や最適化
- DXを実現するための組織全体の変革
- DX戦略と中核的人材の役割について

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

- 各回事前課題への取り組み時間の確保
- ワークショップでの各テーマを理解し、DX事業計画をブラッシュアップする工程
- ロードマップの策定における達成指標（KPI）の設定

#### 今後、実践していく取組

ロードマップに掲げた目標設定と実施する施策や推進体制などの1年目の計画を軌道に乗せるため、関係者との連携を推進していく

## 株式会社ペンストーン

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 自動車トアミラー・ガラス製造
- 従業員数 882名
- 創業 1918年
- 所在地 広島市安芸区矢野新町1丁目2-15
- URL <https://www.penstone.co.jp/>

### 育成プログラム参加のきっかけ

トーマツ様のご紹介。

### 育成プログラムで検討した内容

DX化に向けた具体的な目標設定、事業計画、アクションプランの作成と可視化。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

経営管理部企画管理課 課長、課員

#### 育成プログラムで学べたこと

DXを取り巻く環境、世界に比べた日本の立ち位置。  
生成AIツールの活用方法。  
事業計画及びロードマップ作成のポイント。  
他社のDX取組み状況。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

毎回の課題対応と、現実的に可能な計画に落とし込むこと。

#### 今後、実践していく取組

今回作成した事業計画の実現に向けた、部課内への年度計画の落とし込みと他部署を巻き込んだ実践。

## マナック株式会社

### 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 難燃剤、医薬品、高機能性材料、様々な分野の先端技術産業に原材料を供給
- 従業員数 200名
- 創業 1948年
- 所在地 福山市箕沖町92番地
- URL <https://www.manacinc.co.jp/index.html>

### 育成プログラム参加のきっかけ

会社の上司から紹介

### 育成プログラムで検討した内容

- ・新たに在庫管理システムを導入して正確に短時間で棚卸が出来る仕組みを構築する。
- ・議事録作成が簡便になるようITを駆使する。
- ・新たに生産計画作成の仕組みを構築する。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

業務管理部 課長

#### 育成プログラムで学べたこと

変革の重要性を学びました。  
経営方針、ビジョンをしっかりと把握した上で自社にどんなDXが必要なのか、それを実現する為にはどのような道筋を立案する必要があるのなど深い部分を学ぶことが出来ました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

実際にロードマップを作成するところは苦労しました。最終目標に向かって最適なロードマップは何なのかを考えてる時は悩みました。

#### 今後、実践していく取組

まずは自部署内の変革。業務を変革する為にDXを取り入れながら業務の効率化を図りたいです。

## 株式会社みどりホールディングス

### 会社概要

- 業種 持株会社
- 事業内容 グループ会社の経営支援
- 従業員数 37名
- 創業 1956年
- 所在地 広島市中区大手町5丁目3-12
- URL <https://midori-gr.com>

### 育成プログラム参加のきっかけ

事業会社を含めたグループ全体のDXを考えたかった

### 育成プログラムで検討した内容

グループの強み一体感と引き出すために何が必要か

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

情報企画部・次長

#### 育成プログラムで学べたこと

ビジネス変革の必要性  
環境分析・課題抽出の手法  
DX戦略・組織変革の立案手法  
ロードマップ・アクションプランの作成手法  
DXに必要なデジタルツール選定の手法

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

事業範囲が広く相互に関連も薄いため全社的な変革を検討するのに苦労しました。プログラムを終えた今の段階で完全に検討が済んでいるとも言えません。引き続き努力します。

#### 今後、実践していく取組

全社を巻き込む  
DX認定を受ける

## 株式会社メイク

### 会社概要

- 業種 通関業、倉庫業
- 事業内容 輸出入通関、倉庫、国際物流手配
- 従業員数 50名
- 創業 1993年
- 所在地 広島市南区元宇品町42-38
- URL <https://make-inc.jp>

### 育成プログラム参加のきっかけ

DXの取り組みを進めていく必要性を感じていたが、とりあえずツールを活用して作業効率を上げるだけでは意味がないと感じてはいても、どのような考えでどう取り組むべきかに悩んでいた。その悩みを解決できるのではということで育成プログラムに参加。

### 育成プログラムで検討した内容

手が届きそうで届かないちょっと先の大きな目標設定とその目標を達成するための具体的なアクションプランと組織編制

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

国際物流事業部・部長

#### 育成プログラムで学べたこと

夢のある大きな目標を設定し、その目標設定のためにどのような課題を抱えているのかという現状分析、その課題を解決するための具体的な施策の検討、施策を実行するアクションプラン、プランを実行するための組織編制について学ぶことができた。特にバックキャスト思考に関する学びが大きかった。

#### 育成プログラムで苦勞したこと・難しかったこと

目標設定を言葉にするところが苦勞した。明確な言葉として目標を設定しておらず、何となくぼんやりと考えていたことをいざ言葉にして表そうとするとなかなか大変だった。

#### 今後、実践していく取組

今回作成した事業計画を部内のメンバーと共有し、思いを伝えて行動に移していくこと。

## 株式会社ユーホー

### 会社概要

- 業種 小売業
  - 事業内容 ホームセンター
  - 従業員数 900名
  - 創業 1979年
  - 所在地 広島県福山市多治米町6-3-5
- URL <http://www.hc-ufo.co.jp>

### 育成プログラム参加のきっかけ

問題視することはできるが具体的にボトルネックは何なのか、経営戦略に合致させるにはどうすべきか考える事、また業者選定に時間が掛かり過ぎているためDX戦略を体系的に学びたいと思い参加しました。

### 育成プログラムで検討した内容

社内バックオフィスと営業の作業系を省人化し、経営資源を自社の強みに投下するという視点を持ち、属人化した業務のシームレス化と顧客コミュニケーションの頻度と精度を向上を検討しました。

### 育成プログラム参加者の声

#### 育成プログラム参加者の部署名・役職

経営企画室・代表取締役社長

#### 育成プログラムで学べたこと

以前は経営戦略の中に明確なDX戦略はありませんでしたが、育成プログラムで学ぶことによってDX戦略のスキーム概念や経営戦略を実現するDX戦略を言語化、解像度を上げることが出来ました。また個別相談にも応じて頂き、自社の問題をクリアにすることが出来ました。

#### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

短期間で多くの事を学んだため全てを理解することには時間が足りませんでした。

#### 今後、実践していく取組

デジタルと非デジタルのインフラ環境整備に着手。  
デジタルではIT部門の人員増強とデジタル基盤刷新しデータ利活用ができる環境を整備。同時並行で、業務のシームレス化と需要予測の高度化及び顧客コミュニケーションの頻度と精度を向上させるデジタル技術の導入。  
非デジタルではDX戦略の解像度を上げて社内共有、外部連携しDXチームを編成して属人化している業務や作業系を洗い出しDXを推進していく。

# リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

## 会社概要

- 業種 製造業
- 事業内容 印刷機器および印刷関連商品の製造・販売・サービス
- 従業員数 471名
- 創業 2014年
- 所在地 府中市鵜飼町800-2
- URL <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

## 育成プログラム参加のきっかけ

業務効率向上、属人化の解消等、デジタル技術導入による課題解決を検討している中、本プログラムの存在をリョービ本社より情報頂いた。  
現状および変革に向けての課題解決を描く人材育成として、デジタル技術の活用も可能な事が望まれるため、本プログラム参加を希望する事となった。

## 育成プログラムで検討した内容

ありたい姿＝キャッシュフロー改善（部品削減・コスト低減）に向け、デジタル技術導入による実施項目と、非デジタルで実施すべき対策を明確化。  
本検討内容に基づき、対応事項のDLを設定し、グループで取り組んでいる。  
※TDSに落とし込み、達成基準・DLを明確化。

## 育成プログラム参加者の声

### 育成プログラム参加者の部署名・役職

製造本部生産管理部 課長

### 育成プログラムで学べたこと

- ・ありたい姿に到達する為の手段としてデジタル技術を導入するのであり、デジタル技術導入をDX推進目標としないこと。
- ・その為に、現状課題と対策をきちんと整理し、さらに、DX推進においてはその対策が有効か・必要かの判断・優先順位付けが重要である事。
- ・DX取組は小さな事から始め、部下育成と同様、成功体験の積重ねがDX推進の土壌醸成に重要なこと。

### 育成プログラムで苦労したこと・難しかったこと

DX推進テーマを掲げ、関連部署に協力依頼としたが、反対意見多く、検討段階にて瓦解した。この手の計画は、組織によるプロジェクトチーム設立がないと、実行は困難であると感じた。  
※もう一つのテーマ（キャッシュフロー改善）については、中計施策に掲げられている事もあり、反対意見（勢力）は無く、上記を特に感じた。

### 今後、実践していく取組

- ・目標達成にむけてのロードマップが遵守出来る様、各取組事項について進捗管理と未達成項目のフォロー・アドバイスを実施。
- ・本課題取組を通して、チームとしての目的共有化を図り、さらに部下に成功体験を積ませることで、改善取組の風土醸成を図る。
- ・省人化対応、属人化への対応として、RPA・電子化の推進。